



IMRD : メソッド

メソッド



具体的な手順や技術



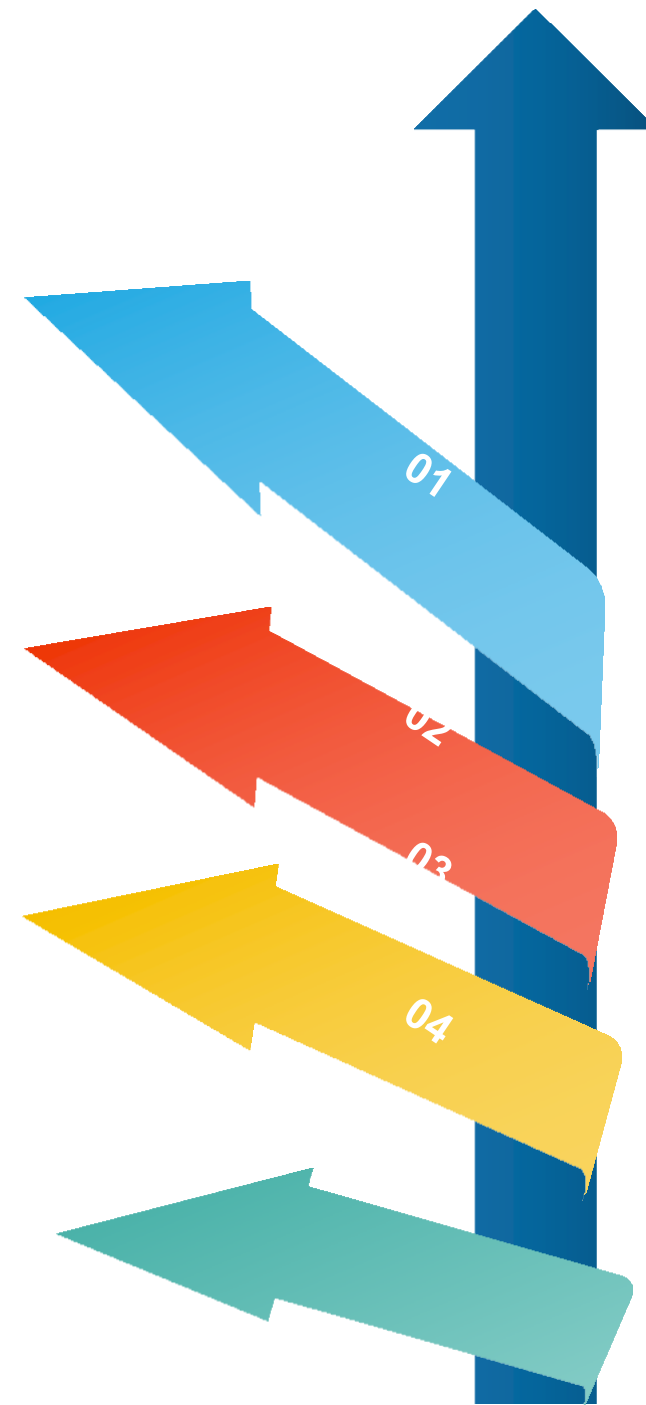
情報の特定、選択、処理、分析



研究の中で最も吟味される部分



研究の全体的な妥当性・信頼性を判断します。



IMRDです

。メソッド

目的

“

どのように研究を進めたのですか？

調査のために何を /
誰を利用しました
か？

どうやったんです
か？



IMRDで す。 方法 主な 質問

“ どのように研究を進めたのですか？

データはどのように
収集されたのですか
？

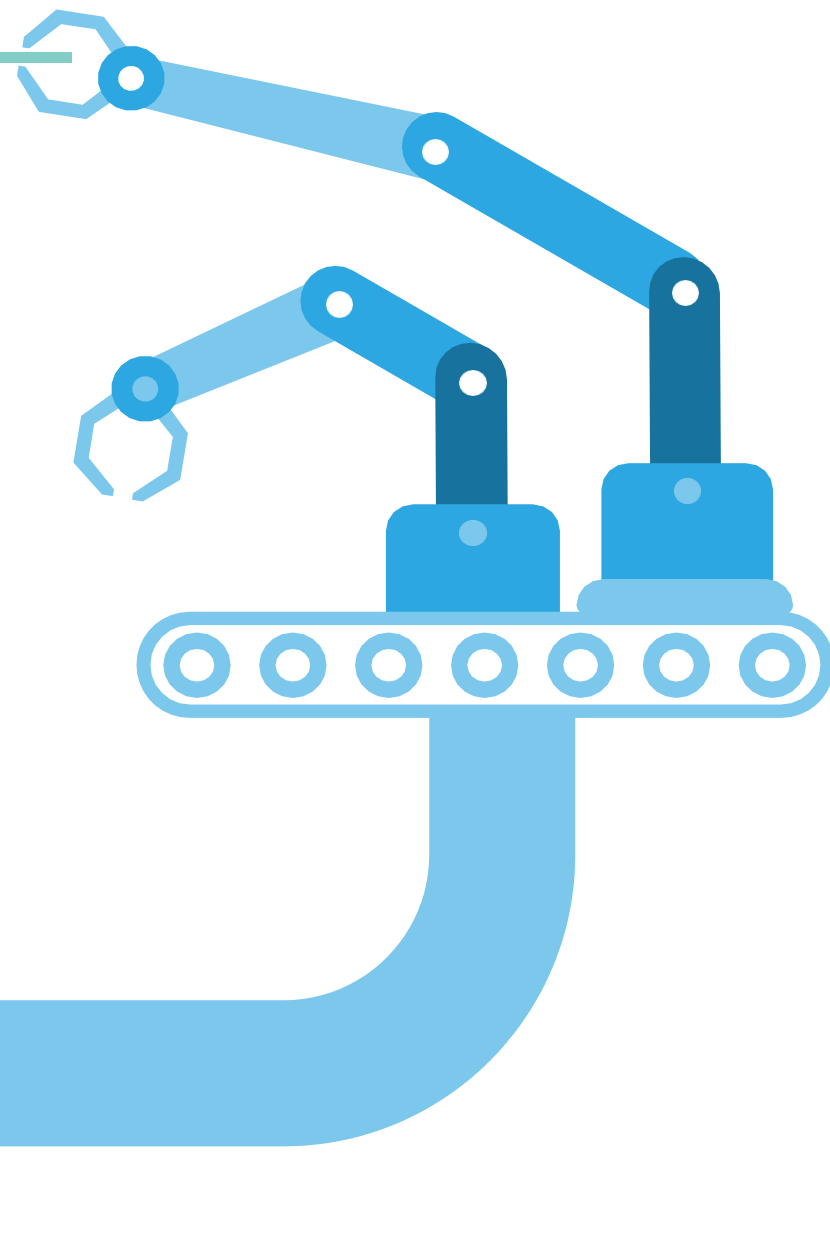
どのように分析され
たのですか？



配慮事項

- ✓ データを選んだ理由は何ですか？
- ✓ どのようにデータを分析するのですか？
- ✓ 全体の流れを説明していただけますか？
- ✓ すべての選択を正当化できるのか？

慎重に考える



データ収集のテ クニック



データ収集の手法



データ収集
データの収集方法

データ収集のテクニック



フォーカスト・グループ・ディスカッション

観測の種類

参加者の観察



フィールドワーク



フルイマージョン



経験ベース

自然主義的（非参加型）観察



スペクテイター



ナチュラリスト



非干渉

面接の種類



アンケートの種類

1

オンライン
アンケート

2

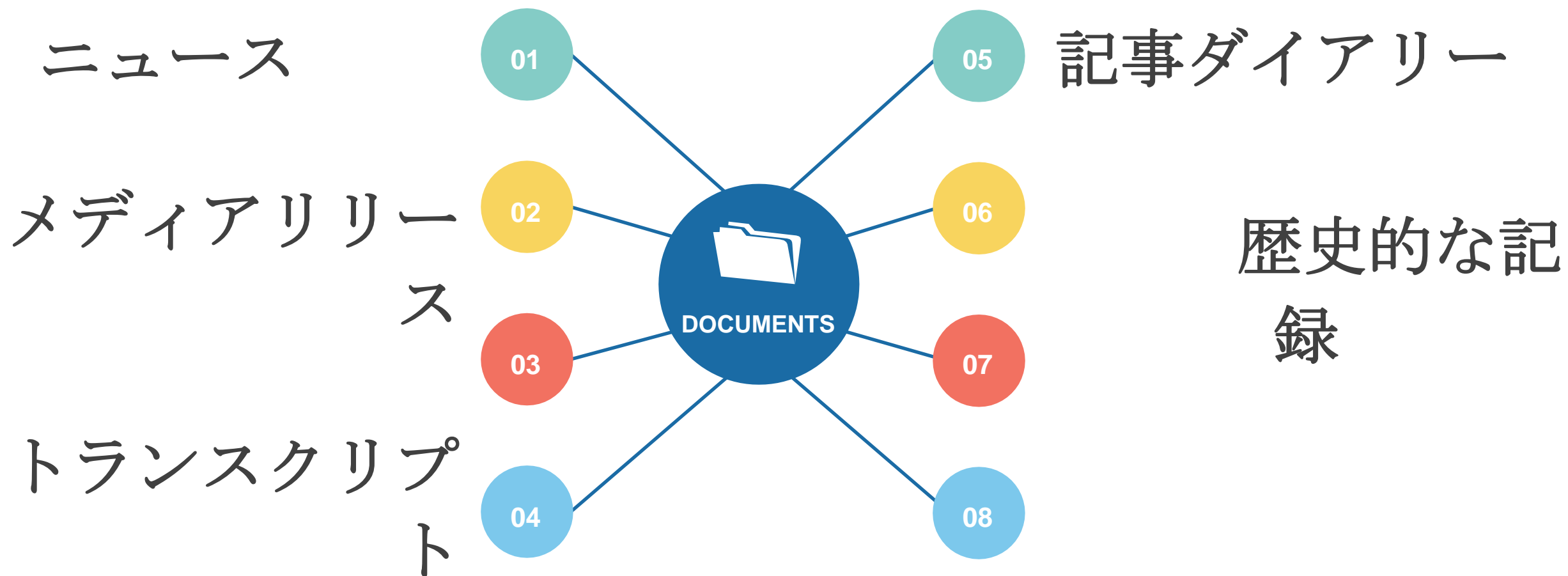
紙の調
査票

3

テレホン
アンケート
インタビュー



コーパスの種類



雑誌

テキストメツ

セージ 個人ブ

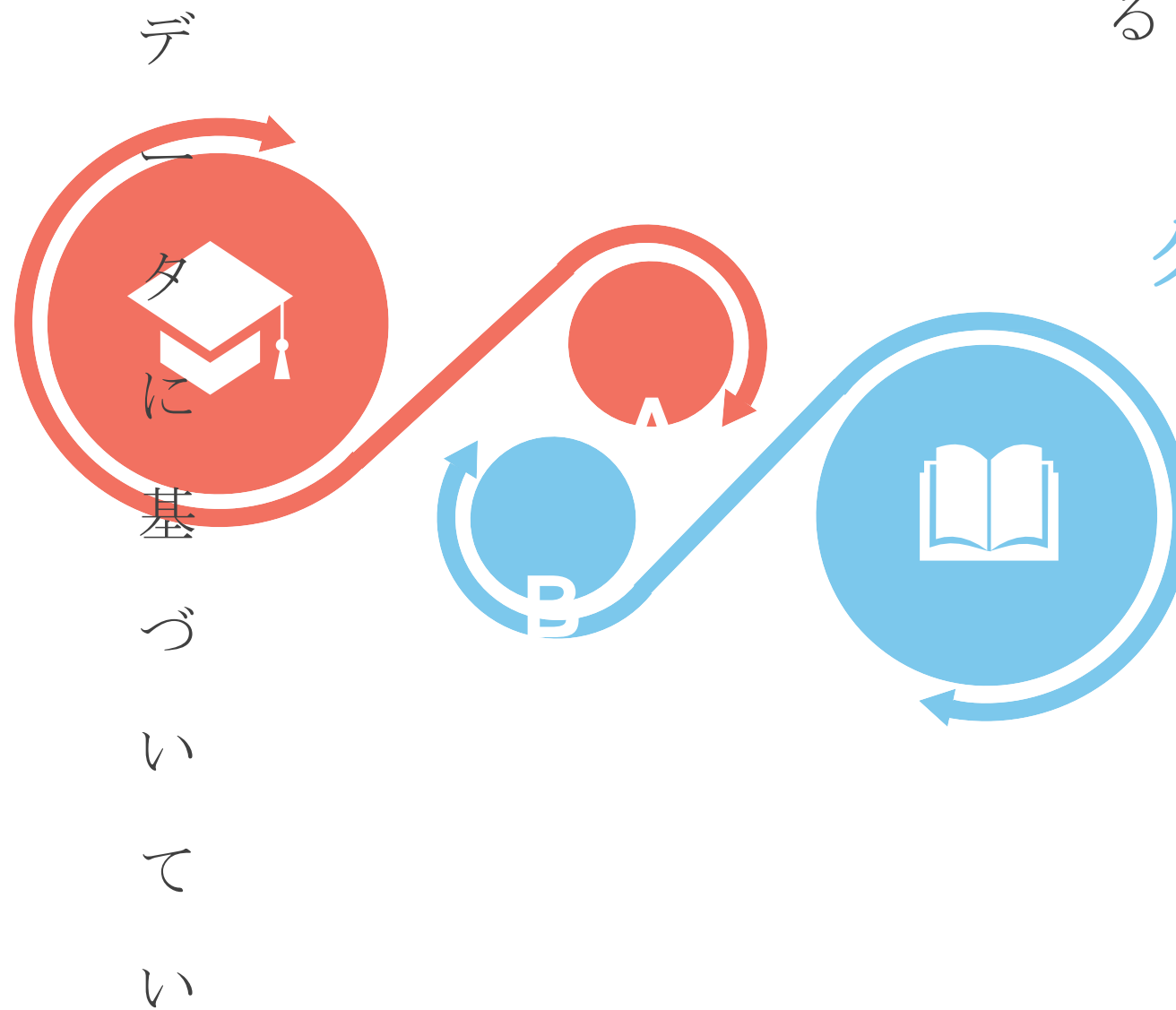
ログ

フォーカス・グループ・ディスカッション

共通の趣味を持つ人たち

スペシャリスト / エキスパート

ディスカッ
ション



る 専門知識に基づ

いている

グループ思考

データ収集

(考察)

信頼性タイムリー

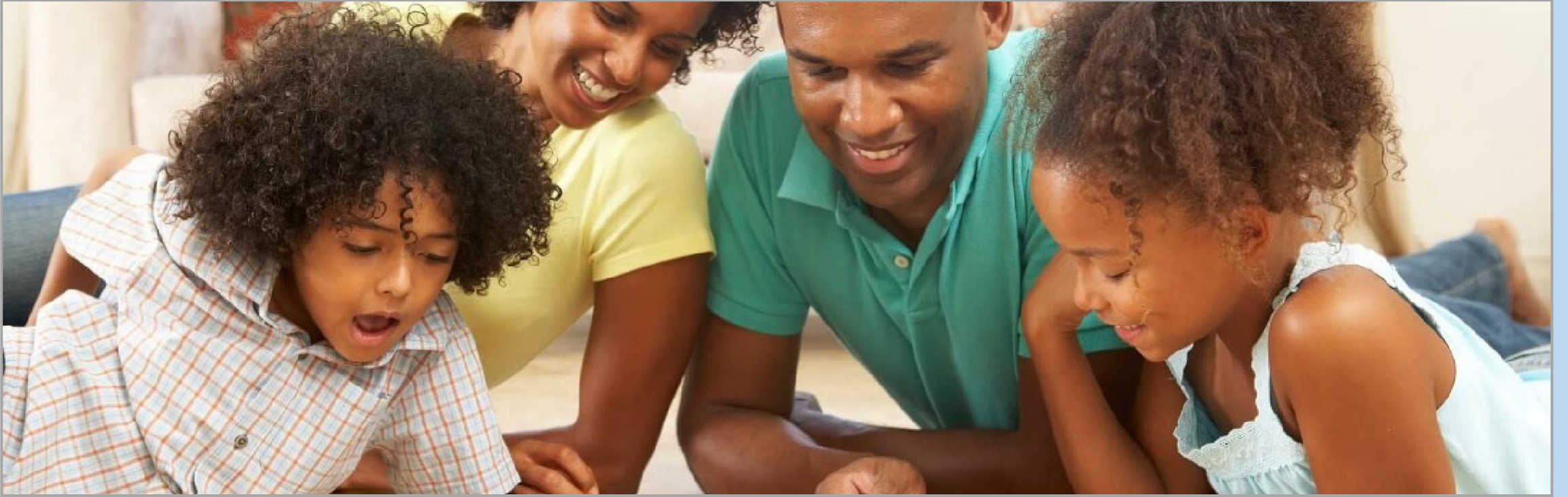


ValidCompleteAccurate

研究テーマ・研究 対象



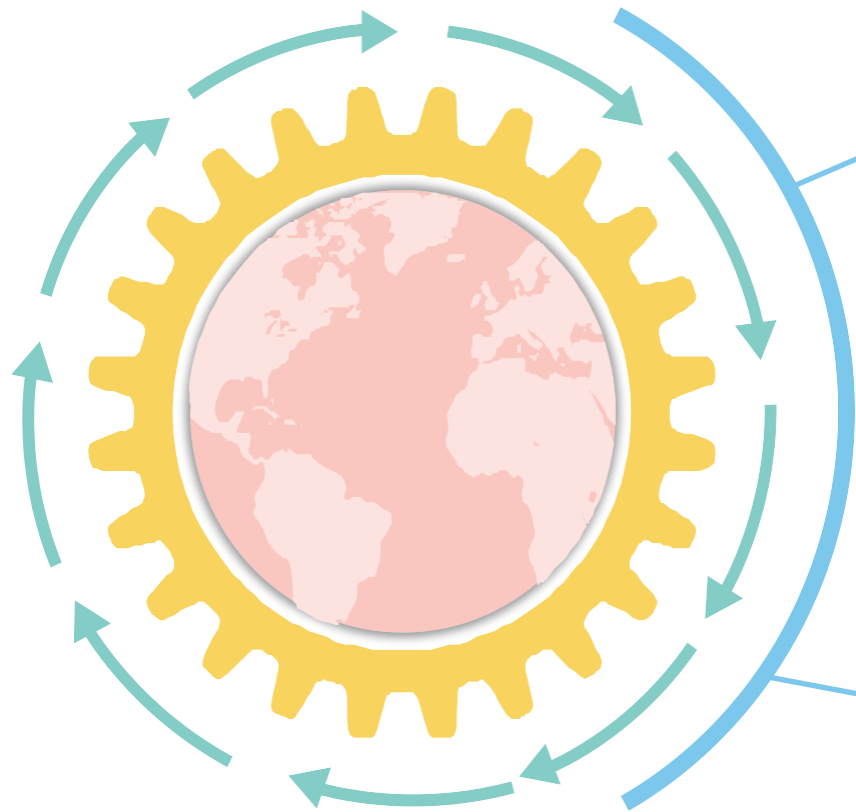
研究テーマ・研究対象



データを収集する相手と対象

データ収集（何を／誰が）

コーパス

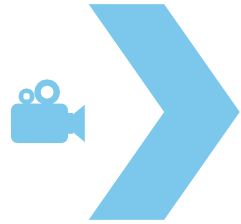


オブジェクト / プ
ログラミング言語

人

参加者・回答者

プロフィール／インフォメーション (曖昧)



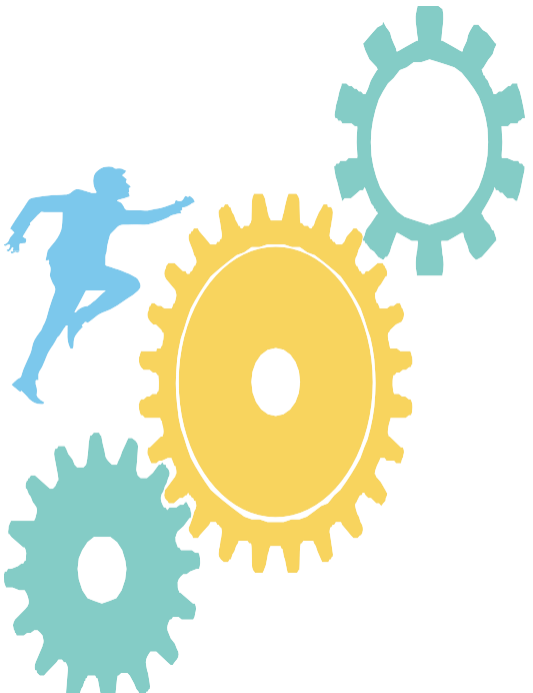
人数 場所（場所・国）



職業



性別・年齢層



オブジェクト / プログラミング言語

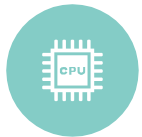
具体的な内容・情報



オブジェクト名製造



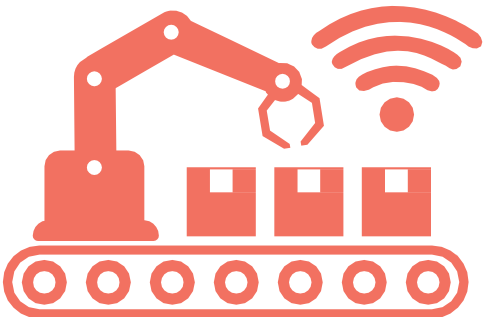
年月日



主な



用途素材



用

科学実験に使



コーパ／文書

研究テーマ

研究論文

発行年月日

ニュース記事

対象品詞

言語学

プラットフォーム
フォーム／ア
プリケーシ



ョン

テキストメッセージ

単語数

全
体

データ解析方 法



データ解析方法



データの分析方法





1. 定量的研究

- グループ間の差異を測定
- 変数間の関係性を評価する
- 仮説の検証（実験）
- 数字・統計を扱う

2. 定性的調查

- コンセプトとアイデアを詳細に検討する
- 社会規範の分析(観察)
- 経験の共有（フィールドワーク）
- 言葉や意味を扱う

定量的研究。長所と短所

長所短所



大量サンプルのデータを迅速に取得することが可能



限定的なフィードバックの詳細



客観性・一般化可能性



非自然環境設定（コンテキストなし）



信頼性と再現性のある情報



高価／コスト要因

定量的データ解析

アプローチ	使用するタイミング	事例紹介
記述統計量	収集したデータを平均値（平均）と最頻値（最も多い評価）にまとめること	あなたは、大学1年生は大学4年生よりも先延ばしにするという仮説を立てています。
	言葉をデータ（数字）に変換すること グラフ、チャート、テーブルを使用してデータを視覚化する	データを収集し、 記述統計学 を用いて要約を得る。あなたが見つけたのは 延滞の平均と 最頻値 の 2 つのグループに分けました。
推論統計学	データに基づいて予測や一般化を行うこと。	**通常、<i>Descriptive S</i>と一緒に行われま す。
	仮説を検証するために サンプルデータを用いて母集団のパラメータを求める	

(
上
記

と同じ状況)

仮説を検証するために**推測統計学**を実行する。

2つのグループの平均評価を比較するために**t**
検定を使用すると、有意差があり、あなたの
仮説が支持されることがわかります。

質的研究。長所と短所

長所短所



柔軟性・自然な設定



一般化可能性が低い



意味のある洞察



主観と
ふかくじ
つせい



新しいアイデアの創出時間がかかる



＃8252
労働集約的

定性的データ分析

Approach	When to use	Example
Content analysis	To describe and categorize common words, phrases, and ideas in qualitative data.	A market researcher could perform content analysis to find out what kind of language is used in descriptions of therapeutic apps.
Thematic analysis	To identify and interpret patterns and themes in qualitative data.	A psychologist could apply thematic analysis to travel blogs to explore how tourism shapes self-identity.
Textual analysis	To examine the content, structure, and design of texts.	A media researcher could use textual analysis to understand how news coverage of celebrities has changed in the past decade.
Discourse analysis	To study communication and how language is used to achieve effects in specific contexts.	A political scientist could use discourse analysis to study how politicians generate trust in election campaigns.

ありがとうございました

